

PM_{2.5}の日平均値の累積度数分布

PM_{2.5}の濃度分布を特徴付けるための1つの方法として、日平均値の累積度数分布を作りその分布形を示した。ここでは、対数正規確立紙にプロットした。このプロットの利点のひとつには、年平均値及び98%値の推定値がわかることがある。

図には、足立区綾瀬、多摩市愛宕、永代通り新川（2015年度までは京葉道路亀戸）、甲州街道国立のプロット（2014~2016）を示した。いずれの地点も中～高濃度域で2016年度は2015年度までに比べ、わずかに低濃度側に偏っている。98%値の濃度は2014年度に比べ2015、2016年度は低下している。

